

令和3年度

定期総会議案書

日時 令和3年4月17日(土) 午後1時

場所 ネットたまぐーセンター

(青梅市文化交流センター) 多目的ホール

東京都市町村社会教育委員連絡協議会

# 令和3年度 定期総会次第

- 1 開会のことば 谷部 憲一（昭島市）
- 2 会長あいさつ 宮野 良一（青梅市）
- 3 来賓あいさつ 岡田 芳典 氏 青梅市教育委員会教育長  
倉富 貴久 氏 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課長
- 4 表 彰 東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰
- 5 議 長 選 出
- 6 議 事 第1号議案 令和2年度事業報告について  
第2号議案 令和2年度一般会計、特別会計収入支出決算及び  
会計監査報告について  
第3号議案 令和3年度事業計画（案）について  
第4号議案 令和3年度一般会計及び特別会計収入支出予算  
（案）について  
第5号議案 令和3年度役員（案）について  
第6号議案 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京  
大会にかかる令和2年度実行委員会報告につい  
て
- 7 退任あいさつ 宮野 良一（青梅市）
- 8 新役員紹介及び新会長あいさつ
- 9 閉会のことば 篠崎 光正（調布市）

## 【社会教育委員研修会】

### 講演会

- 演 題 社会教育のつながる力を明日へ  
—学びをつうじて協働する関係の構築—
- 講 師 東京大学名誉教授 佐藤 一子（さとう かつこ）様

令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会被表彰者名簿

感謝状 8 名

(敬称略)

ブロック	氏 名	市 町 名	ブロック	氏 名	市 町 名
第1ブロック	マンザワ アキラ 萬沢 明	福生市	第5ブロック	ハラダ 隆司 原田 隆司	小金井市
第3ブロック	ワタナベ マサコ 渡邊 真砂子	稲城市		シバサチコ 柴田 彩千子	小金井市
第5ブロック	ナカムラ ヨウコ 中村 洋子	府中市		ナガサカ 寛 長坂 寛	小金井市
	ニシマキ 西牧 たかね	調布市		シノウエ 城 瑞枝	小金井市

## 第1号議案 令和2年度事業報告について

○このことについて、次のとおり報告し、承認を求める。

### 1 会議等

No.	項目	参加者 (人)	テーマ・内容
1	<p>定期総会</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議</p> <p>開催日：4月18日(土)</p> <p>時 間：13:00～</p> <p>会 場：三鷹市公会堂光のホール</p>	<p>確認書 提出者数 288</p>	<p>(1) 令和元年度事業報告</p> <p>(2) 令和元年度決算及び監査報告</p> <p>(3) 令和2年年度事業計画</p> <p>(4) 令和2年度予算</p> <p>(5) 令和2年度役員の選出・承認</p> <p>(6) 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会にかかる令和元年度実行委員会報告</p>
2	<p>社会教育委員研修会</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>開催日：4月18日(土)</p> <p>時 間：定期総会后</p> <p>会 場：同上</p>	—	<p>「学びと活動の循環をつくる～地域づくりと学習の自由からみた社会教育の展望(仮)」</p> <p>講師：東京大学名誉教授 佐藤 一子 氏</p>
3	<p>第1回役員会・拡大役員会</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面審議</p> <p>開催日：5月19日(火)</p> <p>時 間：13:30～</p> <p>会 場：青梅市役所 2階 204会議室</p>	—	<p>(1) 報告事項 1件</p> <p>(2) 協議事項 (一社) 全国社会教育委員連合 社会教育委員の表彰者推薦について</p> <p>(3) その他 審議結果とあわせてブロック研修会 現状を報告</p>
4	<p>第2回役員会・拡大役員会</p> <p>開催日：7月14日(火)</p> <p>時 間：13:30～14:30</p> <p>会 場：青梅市役所 2階 204会議室</p>	21	<p>(1) 報告事項 6件</p> <p>(2) 協議事項 ①ブロック研修会について ②交流大会・社会教育委員研修会について ③令和2年度都市社連協一般会計総務費からの支出について</p> <p>(3) その他 令和3年度関東甲信越静社会教育委員研究大会東京大会分科会について</p>
5	<p>第1回理事会</p> <p>開催日：7月14日(火)</p> <p>時 間：15:00～16:00</p> <p>会 場：青梅市役所 2階 204会議室</p>	55	<p>(1) 報告事項 6件</p> <p>(2) 協議事項 ①ブロック研修会について ②交流大会・社会教育委員研修会について ③令和2年度都市社連協一般会計総務費からの支出について</p>

No.	項 目	参加者 (人)	テーマ・内 容
			(3)その他 令和3年度関東甲信越静社会教育委員研究大会東京大会分科会について
6	第3回役員会・拡大役員会  開催日：9月24日(木) 時 間：13:30～14:20 会 場：青梅市役所 2階 204会議室	16	(1)報告事項 4件 (2)協議事項 ①交流大会・社会教育委員研修会の開催中止およびブロック研修会の開催について ②社会教育委員活動記録の編集について (3)その他 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会について
7	第2ブロック研修会  幹 事：東大和市 開催日：10月4日(日) 時 間：13:30～16:30 会 場：東大和市役所 会議棟 第6～8会議室	30	テーマ：社会教育委員の役割と提言  ・活動報告 ・講演会 ・意見交換会
8	第4ブロック研修会  幹 事：西東京市 開催日：10月23日(金) 時 間：13:00～15:30 会 場：インゲビル	25	テーマ：社会教育のあるべき姿について ～地域人材、学校、行政との協働(連携) 事例から学ぶ～  ・講演 ・事例発表
9	第1ブロック研修会  幹 事：奥多摩町 開催日：10月24日(土) 時 間：14:00～16:30 会 場：奥多摩文化会館	58	テーマ：つながっているんだ！  ・研究発表 ・講演
10	第3ブロック研修会  ※会場参加とオンライン参加の併用で実施 幹 事：町田市 開催日：11月14日(土) 時 間：13:30～16:00 会 場：町田市役所 3階 会議室3-1～3-3	会場 参加者 29  オンライン 参加者 14  合計 43	テーマ：つながりでいいことふくらむ地域社会 ～コロナ禍での活動を通じた学び～  ・第1部講演(対談方式) ・第2部講演(対談方式)

No.	項 目	参加者 (人)	テーマ・内 容
11	第5ブロック研修会  幹 事：小金井市 開催日：11月22日(日) 時 間：14:00～15:22 会 場：小金井市市民会館 萌え木ホール	36	テーマ：人形劇を通じて、地域の絆をつなぐ  ・講演会 ・各市発表
12	交流大会  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 開催日：12月12日(土) 時 間：13:30～14:50 会 場：ネッツたまぐーセンター (青梅市文化交流センター)	—	開かれ つながる社会教育の推進 ～住みよい地域づくりに多様な人材と連携を～  ・式典 ・各ブロック研修会実施報告
13	社会教育委員研修会  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 開催日：12月12日(土) 時 間：15:00～16:30 会 場：同上		講師を中心としたリレートークを予定  講師：NPO法人青梅こども未来 代表 理事 横手 多喜子 氏
14	第4回役員会  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催 開催日：1月26日(火) 時 間：16:30～17:15 会 場：青梅市役所 2階 204会議室ほか	10	(1)報告事項 1件 (2)協議事項 ①都市社連協表彰について ②令和3年度統一テーマ(案)について ③令和3年度事業計画・役員(案)について ④令和3年度都市社連協予算(案)について ⑤活動記録 実践事例について ⑥令和2年度都市社連協第2回理事会の開催について ⑦令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会について (3)その他 令和3年度都市社連協定期総会について
15	第5回役員会  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面審議 開催日：2月16日(火) 時 間：13:30～14:30 会 場：青梅市役所 2階 災害対策本部室	回答書 提出者数 4	(1)報告事項 3件 (2)協議事項 ①令和3年度都市社連協定期総会について ②令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会について

No.	項 目	参加者 (人)	テーマ・内 容
16	第2回理事会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面審議 開催日：2月16日(火) 時 間：13:30～14:30 会 場：青梅市役所 2階 204～206会議室	回答書 提出者数 29	(1)報告事項 3件 (2)協議事項 ①都市社連協表彰について ②令和2年度統一テーマについて ③令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について ④令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会について

## 2 その他

No.	項 目	内 容
1	第62回全国社会教育研究大会 新潟大会 第51回関東甲信越静社会教育研究大会 11月12日(木) シティホールプラザ 「アオーレ長岡」	スローガン 未来につなぐ「米百俵」 ～フェニックスの地ではじまるこれからの社会教育～ 研究主題 新しい社会教育をデザインする ～つなぎ はぐくみ 響きあう 生涯学習社会の実現～  ※新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、誌上開催および新潟県内在住者を対象とした研究大会の開催とその模様の動画配信を実施。
2	(一社)全国社会教育委員連合表彰	受賞者 川津 紘順 氏 (羽村市) 第62回全国社会教育研究大会新潟大会の中止に伴い、表彰状・筒を郵送。
3	「社会教育委員活動記録」の作成	ブロック活動報告 交流大会・社会教育委員研究大会中止経緯等報告

第2号議案 令和2年度一般会計、特別会計収入支出決算及び会計監査報告について

○このことについて、次のとおり報告し、承認を求める。

1 令和2年度一般会計収入支出決算

収 入

(単位：円)

区分 科目	令和2年度 当初予算額 (a)	令和2年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	(参考) 決算額比較		備 考
				令和元年度 決算額 (c)	増△減 (b-c)	
分 担 金	725,000	725,000	0	725,000	0	25,000×29市町
繰 越 金	487,706	487,706	0	*585,885	△98,179	前年度からの繰越金
雑 収 入	26,000	26,361	361	27,581	△1,220	社教情報売上手数料 26,352 預金利息 9
合 計	1,238,706	1,239,067	361	1,338,466	△99,399	

※令和元年度繰越金には、平成30年度における東京大会に向けての積立金100,000円分が含まれていました。

## 支 出

(単位：円)

区分 科目	令和2年度 当初予算額 (a)	令和2年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	(参考) 決算額比較		備 考
				令和元年度 決算額 (c)	増△減 (b-c)	
定期総会費	80,750	3,137	△77,613	0	3,137	消耗品等 3,137 会場使用料 0 議事録作成 0
理 事 会 役員会費	158,500	67,485	△91,015	134,305	△66,820	議事録作成 66,000 消耗品等 1,485
交流大会費	68,750	0	△68,750	48,511	△48,511	議事録作成 0 消耗品等 0
ブ ロ ッ ク 活 動 費	270,000	181,889	△88,111	236,518	△54,629	第1ブロック：41,756 第2ブロック：36,400 第3ブロック：53,733 第4ブロック：20,000 第5ブロック：30,000
活動記録等 作 成 費	38,000	37,356	△644	22,880	14,476	印刷製本代 37,356
分 担 金	101,000	100,440	△560	70,864	29,576	(一社)社教連分担金 及び振込手数料
総 務 費	67,000	36,854	△30,146	37,682	△828	役員行動助成 10,000 通信運搬費 25,270 消耗品等 1,584
調 査 研 究 ・ 研 修 費	100,000	0	△100,000	100,000	△100,000	講師謝礼 社会教育委員研修会 0 令和2年度定期総会 0
特別会計 繰 出 金	100,000	100,000	0	200,000	△100,000	令和3年度 関東甲信越静社会教育 研究大会東京大会
予 備 費	254,706	0	△254,706	0	0	
合 計	1,238,706	527,161	△711,545	850,760	△323,599	

## 2 令和2年度特別会計収入支出決算

収 入

(単位：円)

科目 \ 区分	令和2年度 当初予算額 (a)	令和2年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	備 考
繰入金	100,000	100,000	0	令和2年度分
繰越金	200,000	200,000	0	前年度からの繰越金
合 計	300,000	300,000	0	

支 出

(単位：円)

科目 \ 区分	令和2年度 当初予算額 (a)	令和2年度 決算額 (b)	増△減 (b-a)	備 考
印刷製本費	85,000	65,997	△19,003	チラシ印刷代 65,997
通 信 費	3,000	9,498	6,498	郵送代等 9,498
実行委員会費	2,000	400	△1,600	消耗品等 400
予 備 費	210,000	0	△210,000	
合 計	300,000	75,895	△224,105	

### 3 総収支決算

一般会計分  
(収 入) (支 出) (差引残高)  
1,239,067 円 — 527,161 円 = 711,906 円

711,906 円は、令和3年度へ繰越します。

特別会計分  
(収 入) (支 出) (差引残高)  
300,000 円 — 75,895 円 = 224,105 円

224,105 円は、令和3年度へ繰越します。

○上記のとおり報告します。

令和3年4月17日

東京都市町村社会教育委員連絡協議会  
会長 宮野 良一  
会計 栗原 郁夫

## 会計監査報告

令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会の  
会計について監査の結果、執行状況に相違ないことを  
確認しました。

令和3年4月6日

東京都市町村社会教育委員連絡協議会

会計監査 齊藤 イト子



会計監査 炭谷 晃男



議案第3号 令和3年度事業計画（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

令和3年度事業計画（案）について

◎統一テーマ 「 明日に向け 学びの輪を広げよう！！  
～地域の魅力 グローバル社会で再発見～ 」

1 会議等

No.	項目	時期・回数	会場	内容
1	定期総会	R3.4.17(土)	ネッツたまぐーセンター 多目的ホール	事業・決算報告 事業案・予算案 表彰
2	理事会	2回 R3.7.20(火) R4.2.22(火)	府中駅北第2庁舎 3階会議室	総会付議事項・ブロック活動（東京大会分科会）実施計画等審議
3	拡大役員会	3回 R3.5.18(火) R3.7.20(火) R3.10.19(火)	府中駅北第2庁舎 3階会議室	ブロック活動（東京大会分科会）・交流大会実施計画等審議
4	役員会	5回 R3.5.18(火) R3.7.20(火) R3.10.19(火) R4.1.25(火) R4.2.22(火)	府中駅北第2庁舎 3階会議室	理事会付議事項等審議
5	ブロック活動		①青梅市 ②武蔵村山市 ③稲城市 ④東村山市 ⑤狛江市	関東甲信越静社会教育研究大会東京大会の分科会を5ブロックで実施
6	交流大会 全体研修会	R3.12.11(土)	府中市市民活動センター 「プラッツ」 バルトホール	ブロック研修（東京大会分科会）報告他

## 2 「社会教育委員活動記録」の作成

## 3 社会教育研究大会への参加

### ・第63回全国社会教育研究大会 石川大会

期 日 令和3年10月27日(水)～29日(金)

会 場 こまつ芸術劇場うらら(小松市土居原町710番地) 他

スローガン 今こそ攻めの社会教育を! いよっ社会教育委員!

研究主題 地域の未来を創る社会教育のさらなる挑戦  
～智仁勇が未来をクリエイトする～

### ・第52回関東甲信越静社会教育研究大会 東京大会

期 日 令和3年11月11日(木)～12日(金)

会 場 府中の森芸術劇場(東京都府中市浅間町1-2) 他

スローガン 明日に向け 学びの輪を広げよう!!

～地域の魅力 グローバル社会で再発見～

## 4 東京都教育委員会との連携・協力の推進

第4号議案 令和3年度一般会計及び特別会計収入支出予算（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

1 令和3年度一般会計収入支出予算（案）

収 入

(単位：円)

科目 \ 区分	令和3年度 当初予算額 (a)	(参考) 令和2年度 予算額 (b)	増△減 (a-b)	(参考) 令和2年度 決算額	備 考
分 担 金	725,000	725,000	0	725,000	25,000×29市町
繰 越 金	711,906	487,706	224,200	487,706	前年度からの繰越金
雑 収 入	26,000	26,000	0	26,361	社教情報売上手数料 預金利息
合 計	1,462,906	1,238,706	224,200	1,239,067	

支 出

(単位：円)

区分 科目	令和3年度 当初予算額 (a)	( 参 考 )			備 考
		令和2年度 予 算 額 (b)	増△減 (a - b)	令和2年度 決 算 額	
定期総会費	80,750	80,750	0	3,137	会場使用料 0 議事録作成 57,750 消耗品等 23,000
理 事 会 役 員 会 費	199,750	158,500	41,250	67,485	議事録作成 189,750 消耗品等 10,000
交流大会費	68,750	68,750	0	0	会場使用料 0 議事録作成 57,750 消耗品等 11,000
ブ ロ ッ ク 活 動 費	0	270,000	△270,000	181,889	特別会計へ繰り出し
活動記録等 作 成 費	145,000	38,000	107,000	37,356	印刷製本代 145,000
分 担 金	101,000	101,000	0	100,440	(一社)社教連分担金 及び振込手数料
総 務 費	65,000	67,000	△2,000	36,854	役員行動助成金 10,000 通信運搬費 35,000 消耗品等 20,000
調 査 研 究 ・ 研 修 費	100,000	100,000	0	0	講師謝礼 交流大会 70,000 令和3年度定期総会 30,000
特 別 会 計 繰 出 金	370,000	100,000	270,000	100,000	令和3年度関東甲信越 静社会教育研究大会
予 備 費	332,656	254,706	77,950	0	
合 計	1,462,906	1,238,706	224,200	527,161	

## 2 令和3年度特別会計収入支出予算（案）

収 入 （通常開催の場合）

（単位：円）

区分 科目	令和3年度 当初予算額 (a)	(参考) 令和2年度 予算額 (b)	増△減 (a-b)	(参考) 令和2年度 決算額	備 考
参加費	2,450,000	0	2,450,000	0	参加費 3,500 円× 700 人
負担金	100,000	0	100,000	0	社教連 100,000
繰入金	370,000	100,000	270,000	100,000	令和3年度分繰入 金（ブロック活動 費分 270,000 含む）
繰越金	224,105	200,000	24,105	200,000	前年度からの繰越 金
広告代	2,400,000	0	2,400,000	0	30 頁×80,000 円
雑収入	151,000	0	151,000	0	大会報告書 150,000 利息等 1,000
合 計	5,695,105	300,000	5,395,105	300,000	

支 出 (通常開催の場合)

(単位：円)

科目	区分	令和3年度 当初予算額 (a)	( 参 考 )		備 考	
			令和2年度 予 算 額 (b)	増△減 (a - b)		令和2年度 決 算 額
報 償 費		541,000	0	541,000	0	総合司会 10,000 手話 30,000 基調講演講師 50,000 トークセッション 150,000 分科会発表者 60,000 ファシリテーター 100,000 話題提供者等 35,000 救護 30,000 手土産 66,000 情報交換会司会者 10,000
旅 費		228,000	0	228,000	0	手話 9,000 基調講演講師 10,000 分科会発表者 141,000 ファシリテーター 15,000 話題提供者等 12,000 救護 6,000 社教連役員 15,000 ボランティア 20,000
印刷製本費		495,000	85,000	410,000	65,997	大会冊子 300,000 大会報告書 195,000
食 糧 費		306,970	0	306,970	0	昼食弁当、お茶等
会 場 費		1,401,320	0	1,401,320	0	府中の森芸術劇場（どりーむホール、平成の間、ふるさとホール）、ルミエール府中（コンベンションホール飛鳥、第2会議室、講師控室、エントランス）等

消 耗 品 費	200,000	0	200,000	0	壇上花 10,000 看板類 40,000 参加者等名札 30,000 分科会事務用品 55,000 事務用品他 45,000 COVID-19 対応 20,000
通 信 費	295,600	3,000	292,600	9,498	手数料、郵送代等
保 険 料	45,000	0	45,000	0	保険料
委 託 費	2,037,500	0	2,037,500	0	事務処理費用 385,000 大会システム管理費 132,000 あっせん人件費 99,000 開催要項印刷 275,000 各種利用券発送 115,500 開催要項発送費 715,000 議事録作成 66,000 オンライン開催 250,000
有 線 回 線 関 係 費	105,000	0	105,000	0	有線回線 予備含め4本 2ホール分（どりーむホ ール、ふるさとホール）
実行委員会、 関プロ理事会費	24,000	2,000	22,000	400	会場使用料 22,000 消耗品等 2,000
予 備 費	15,715	210,000	△194,285	0	
合 計	5,695,105	300,000	5,395,105	75,895	

収 入 (1日開催 (腹案) の場合)

(単位: 円)

科目 \ 区分	令和3年度 当初予算額 (a)	(参考) 令和2年度 予算額 (b)	増△減 (a-b)	(参考) 令和2年度 決算額	備 考
参加費	1,800,000	0	1,800,000	0	参加費 3,000 円× 600 人
負担金	100,000	0	100,000	0	社教連 100,000
繰入金	100,000	100,000	0	100,000	令和3年度分繰入金 (ブロック活動 費繰入なし)
繰越金	224,105	200,000	24,105	200,000	前年度からの繰越 金
広告代	2,400,000	0	2,400,000	0	30 頁×80,000 円
雑収入	151,000	0	151,000	0	大会報告書 150,000 利息等 1,000
合 計	4,775,105	300,000	4,475,105	300,000	

支 出 (1日開催(腹案)の場合)

(単位:円)

区分 科目	令和3年度 当初予算額 (a)	( 参 考 )			備 考
		令和2年度 予 算 額 (b)	増△減 (a - b)	令和2年度 決 算 額	
報 償 費	291,000	0	291,000	0	総合司会 10,000 手話 30,000 基調講演講師 50,000 トークセッション 150,000 分科会発表者 0 ファシリテーター 0 話題提供者等 0 救護 30,000 手土産 21,000 情報交換会司会者 0
旅 費	60,000	0	60,000	0	手話 9,000 基調講演講師 10,000 分科会発表者 0 ファシリテーター 0 話題提供者等 0 救護 6,000 社教連役員 15,000 ボランティア 20,000
印刷製本費	495,000	85,000	410,000	65,997	大会冊子 300,000 大会報告書 195,000
食 糧 費	124,240	0	124,240	0	昼食弁当、お茶等
会 場 費	1,083,920	0	1,083,920	0	府中の森芸術劇場(どり ーむホール、平成の間、 ふるさとホール)、ルミ エール府中(コンベンシ ョンホール飛鳥、第2会 議室、講師控室、エント ランス)等 ※取消料 50%の時点で 腹案に移行するか決断 する。

消耗品費	145,000	0	145,000	0	壇上花 10,000 看板類 40,000 参加者等名札 30,000 分科会事務用品 0 事務用品他 45,000 COVID-19 対応 20,000
通信費	295,600	3,000	292,600	9,498	手数料、郵送代等
保険料	45,000	0	45,000	0	保険料
委託費	1,842,500	0	1,842,500	0	事務処理費用 330,000 大会システム管理費 132,000 あっせん人件費 49,500 開催要項印刷 275,000 各種利用券発送 99,000 開催要項発送費 715,000 議事録作成 66,000 オンライン開催 176,000
有線回線 関係費	53,000	0	53,000	0	有線回線 予備含め 2本 1ホール分（どりーむホ ール）
実行委員会、 関プロ理事会費	24,000	2,000	22,000	400	会場使用料 22,000 消耗品等 2,000
予備費	315,845	210,000	105,845	0	
合計	4,775,105	300,000	4,475,105	75,895	

## 議案第5号 令和3年度役員（案）について

○ このことについて、次のとおり提案し、承認を求める。

### 1 会長・副会長・会計

役職名	氏名	所属	備考
会長	長畑 誠	府中市	
副会長	谷部 憲一	昭島市	
	篠崎 光正	調布市	
会計	中村 洋子	府中市	

### 2 理事

理事	会長市2名、他市町（28市町）各1名	計30名
----	--------------------	------

### 3 会計監査

役職名	氏名	所属	備考
会計監査	川津 紘順	羽村市	
	安東 道正	稲城市	

### 4 ブロック幹事

ブロック	議長氏名	幹事市町名	備考
1	宮野 良一	青梅市	
2	齊藤 イト子	武蔵村山市	
3	安東 道正	稲城市	
4	杉本 みさ子	東村山市	
5	塚越 博道	狛江市	

(参 考)

令和3年度～令和5年度の役員輪番表

役 職 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
会 長	府 中 市	昭 島 市	調 布 市
副 会 長	昭 島 市	調 布 市	町 田 市
	調 布 市	町 田 市	小 金 井 市
会 計	府 中 市	昭 島 市	調 布 市
会 計 監 査	羽 村 市	あきる野市	瑞 穂 町
	稲 城 市	西 東 京 市	日 の 出 町

○ 輪番について

- (1) 市制施行順とする。
- (2) 平成6年度から副会長を2年間務めた市が会長市となる。
- (3) 町が輪番の時は、副会長を1年務める。この場合、副会長は市と町で務め、市は翌年会長市になる。
- (4) 定期総会の議長は、前年度会長市が務める。
- (5) 会長市と会計監査が重複して務めることはできない。

**第6号議案 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会にかかる  
令和2年度実行委員会について**

○このことについて、次のとおり報告する。

**1 実行委員長・副委員長**

役職名	氏名	所属	備考
委員長	宮野 良一	青梅市	令和2年度会長市 令和3年度第1ブロック幹事市
副委員長	長畑 誠	府中市	令和3年度会長市
	谷部 憲一	昭島市	令和3年度副会長市

**2 委員**

No.	氏名	所属	備考
1	板垣 文彦	武蔵野市	平成30年度会長市
2	田中 雅文	三鷹市	令和元年度会長市
3	篠崎 光正	調布市	令和3年度副会長市
4	齊藤 イト子	武蔵村山市	令和3年度第2ブロック幹事市
5	渡邊 真砂子	稲城市	令和3年度第3ブロック幹事市
6	杉本 みさ子	東村山市	令和3年度第4ブロック幹事市
7	塚越 博道	狛江市	令和3年度第5ブロック幹事市

**3 会議等**

No.	項目	参加者 (人)	テーマ・内容
1	第4回実行委員会 開催日：7月14日(火) 時間：16:00~17:00 会場：青梅市役所 災害対策本部室	23	(1) 分科会の分担・テーマについて (2) 業務委託（契約書・シャトルバス・研修ツアー）について (3) 開催趣旨について (4) 協賛金の募集方法について (5) 当日タイムスケジュール・基調講演の講師について (6) 新潟大会において配布するチラシについて

No.	項 目	参加者 (人)	テーマ・内 容
2	第5回実行委員会 開催日：8月25日(火) 時 間：15:00～17:00 会 場：青梅市役所 204～205会議室	23	(1) 協賛金の募集方法について (2) 大会趣旨について (3) 基調講演の講師について (4) 分科会テーマについて (5) 新潟大会において配布するチラシについて (6) 開催方法について（新型コロナウイルス感染症対応）
3	第6回実行委員会 開催日：10月20日(火) 時 間：10:00～12:00 会 場：ネットたまぐーセンター (青梅市文化交流センター) 多目的ホール	21	(1) 当日スケジュールおよび新型コロナウイルス感染症の影響に伴う腹案について (2) アトラクションについて (3) 基調講演の内容について (4) 分科会について (5) 協賛金募集について (6) 参加費徴収について
4	第7回実行委員会 開催日：12月21日(月) 時 間：14:00～16:00 会 場：青梅市役所 教育委員会会議室	19	(1) 基調講演・トークセッションについて（登壇者・謝金など） (2) 分科会について（事例発表依頼など） (3) 予算について (4) 協賛金募集について（全般募集） (5) 令和2年度関東甲信越静社会教育委員連絡協議会第2回理事会について (6) 役割分担について (7) 東京大会実行委員会設置要綱の改正について（会計について）

#### 4 大会内容

別紙「令和3年度 第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会 開催要項（案）」のとおり

#### 5 令和3年度実行委員長・副委員長

役職名	氏 名	所 属	備 考
委員長	長 畑 誠	府 中 市	令和3年度会長市
副委員長	谷 部 憲 一	昭 島 市	令和3年度副会長市
	篠 崎 光 正	調 布 市	令和3年度副会長市

**令和3年度**  
**第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会**  
**開催要項(案)**

**1 大会スローガン**

明日に向け 学びの輪を広げよう！！  
～地域の魅力 グローバル社会で再発見～

**2 開催趣旨**

私たちは、今、人生100年時代に向け、未来志向の社会教育を考えていかなければなりません。

社会教育は、人・つながり・地域をはぐくみ、よりよい社会を形成することが出来るものだからです。

大会スローガン「明日に向け 学びの輪を広げよう！！」は、人生100年時代のこれからの未来を表現し、社会教育＝学びが広がっていくことをイメージし、人や地域が広がっていくことを目指します。

これまで、それぞれの地域では、豊富な人材と魅力あふれる多くのコミュニティにより様々な取組みが行われてきました。しかしながら、超高齢社会が進み、コミュニティの弱体化が叫ばれるようになり、最近では、新型コロナウイルス感染症がそれに追い打ちをかける事態となっています。そして、社会教育が得意とする、顔と顔を突き合わせてのコミュニケーションがとりづらくなり、コミュニティの先細りへの不安が地域に広がってきています。

そのような中、インターネットを活用した新しいコミュニケーションの取り方が広がりを見せており、新しい地域をつながり、社会教育の方法を模索しなければなりません。人々によってはぐくまれた地域の魅力を再発見する必要があります。東京大会が、地域の活性化に向けた新しい社会教育活動のきっかけとなるような大会になれば幸いです。

**3 主催**

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会  
東京都市町村社会教育委員連絡協議会  
令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会

**4 期日**

令和3年11月11日(木)～12日(金)

**5 会場**

【全体会】府中の森芸術劇場（東京都府中市浅間町1-2 TEL：042-335-6211）  
京王線東府中駅北口下車徒歩7分  
[新宿駅から約25分、京王八王子駅から約20分]

【分科会】府中の森芸術劇場（同上）  
ルミエール府中（東京都府中市府中町2-24 TEL：042-361-4111）  
京王線府中駅北口下車徒歩6分  
[新宿駅から約25分、京王八王子駅から約20分]

※各会場への大会内容に関するお問い合わせは御遠慮ください。

## 6 参加対象

関東甲信越静岡の社会教育委員および社会教育・生涯学習・地域活動に関心のある方  
(約700名)

## 7 参加費

一人3,500円(参加資料代として)

## 8 大会日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
1日目 11月11日 (木)				受付 11:30~ 12:30	ア ト ラ ク シ ョ ン	開 会 行 事	基 調 講 演 ・ ト ー ク セ ッ シ ョ ン 13:30~16:15 (途中休憩15分)	閉 会 行 事	分 科 会 打 合 せ (関係者)	情 報 交 換 会 17:30~19:30	
2日目 11月12日 (金)		受 付	分 科 会 9:30~12:00								

## 9 大会内容

【全体会】11月11日(木) (受付 11:30~12:30)

○アトラクション (12:30~12:45)

- ・元気一番!ふちゅう体操(参加型アトラクション)

○開会行事 (13:00~13:25)

- ・開会の言葉
- ・主催者挨拶
- ・来賓祝辞
- ・歓迎の言葉
- ・来賓紹介

○基調講演・トークセッション (13:30~16:15)

- ・基調講演講師……………東京大学 教授 牧野 篤 氏
- ・トークセッション登壇者…東京大学 教授 牧野 篤 氏 他4名(コーディネーター含む)

○閉会行事 (16:20~16:35)

- ・次年度開催地PR(山梨県)
- ・主催者挨拶
- ・閉会の言葉

※情報交換会 (17:30~19:30)

会場:府中の森芸術劇場(東京都府中市浅間町1-2 TEL:042-335-6211)

【分科会】 11月12日（金） （受付 9:00～ 9:30）

	テーマ
第1分科会 (ワークショップ)	人口減少地域を支える社会教育
第2分科会 (事例発表)	伝統文化を未来へ (風習・お祭り×社会教育)
第3分科会 (事例発表)	シビックプライドで活性化する地域コミュニティ ～住民の役割と行政の関わり～
第4分科会 (事例発表)	ICT普及時代における地域づくり
第5分科会 (グループワーク)	新しい生活様式における社会教育の実践

参加費徴収について(案)

区分		参加費の徴収額等
①全国社会教育委員連合		徴収しない
東京都外	②大会役員 ※各県および政令市の社会教育委員の団体の長	3,500円
	③分科会事例発表者(都外) ※1分科会同都県および政令市 2名まで	徴収しない
	④上記以外の参加者(社会教育委員、事務局職員等)	3,500円
東京都内	⑤大会実行委員(社会教育委員)	3,500円
	⑥全体会(1日目)登壇者 ※社会教育委員以外は徴収しない	3,500円
	⑦都および市町村社会教育委員	3,500円
	⑧分科会事例発表者・ファシリテーター ※社会教育委員以外は徴収しない	3,500円
	⑨行政職員(都・市町村職員)	3,500円
	⑩上記以外の参加者	3,500円

※オンライン参加者についても、上表と同じとする(徴収する場合は3500円)。